

お客様各位

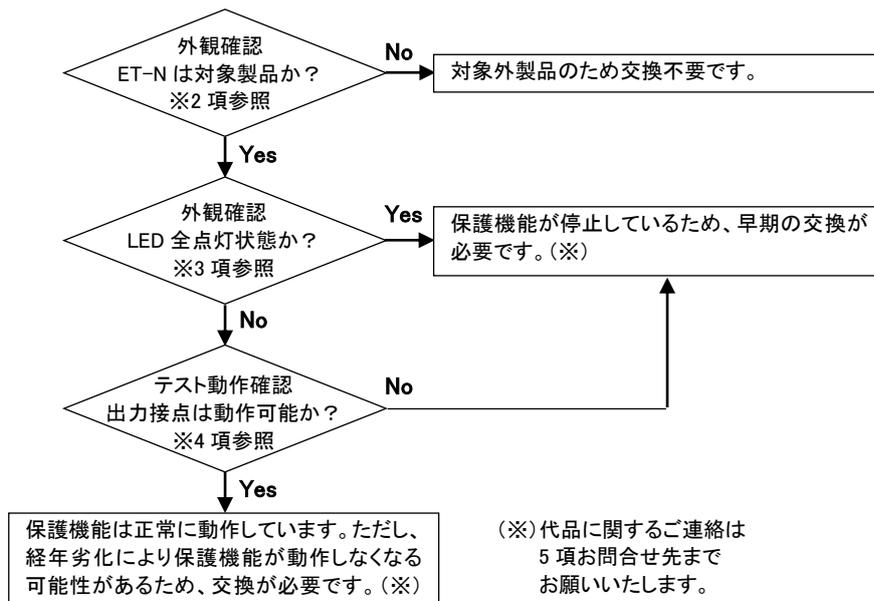
三菱電機株式会社名古屋製作所
可児工場
品質保証課長 吉田典生



ET-N□形電子式モータ保護リレー 製品チェック方法について

1. 製品チェックフロー図

以下のフローに沿って製品チェックの実施をお願いいたします。



2. 対象製品

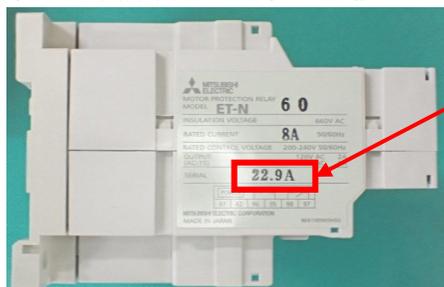
(1) 対象製造番号

2015 年 12 月以降（製造番号 15.Z◇以降）に製造した ET-N60、ET-N150、ET-N360 の全定格となります。

形名	定格	操作回路電圧	製造期間	対象製造番号
ET-N60	1A	AC100V/AC200V	2015 年 12 月～2022 年 11 月	15.Z◇～22.Y◇
	4A			
	8A			
	20A			
60A				
ET-N150	150A		2016 年 3 月～2022 年 11 月	16.3◇～22.Y◇
ET-N360	360A		2016 年 3 月～2022 年 11 月	16.3◇～22.Y◇

(2) 対象製品の識別方法

製造番号は製品側面の名板に記載しており、下記読み方で製造年月を示しています。



製造番号 ○○.□◇
 <読み方>
 ○○: 西暦下二桁
 □ : 月 (1,2,3...9,X,Y,Z)
 ※2 X:10 月、Y:11 月、Z:12 月
 ◇ : 弊社内識別記号(A~Z)

また、対象製品は、2015年12月以降に外観(意匠)および一部機能変更を実施しており、下記のとおり、正面パネルによる確認が可能です。



※写真は代表でET-N60の例を示します。

3. LED点灯状態の確認

制御回路に定格電圧を印加している状態で、(1)または(2)の状態であることをご確認願います。

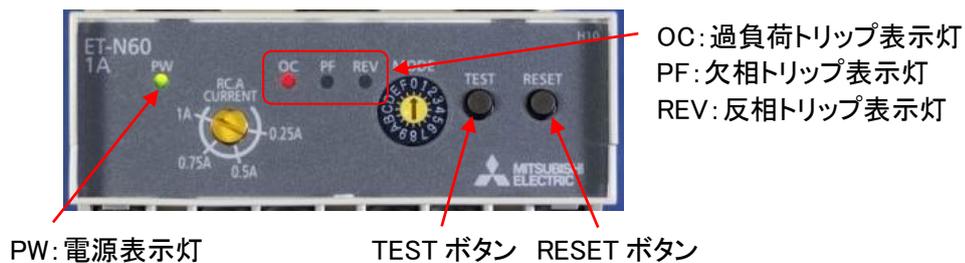
(3)の状態の場合、保護機能が停止しているため早期の交換が必要です。

- (1)負荷不動作時 :PW ランプのみ点灯
- (2)負荷正常運転時 :OC ランプが1秒間隔で点滅
- (3)保護機能停止状態 :PW、OC、PF、REV ランプが全点灯

4. テスト動作確認

以下の手順にて確認をお願いします。

- ①主回路電源をOFFし、モータが停止していることを確認。
95-96、97-98 端子に電圧が印加されていないことを確認。
- ②制御回路に電圧を印加し、PW ランプ(緑色)が点灯していることを確認します。
※テスト動作時に上位配線用遮断器をOFFする場合は、主回路電源とは別電源もしくは、配線用遮断器の一次側から制御回路電源を確保するようお願いいたします。
- ③TEST ボタンと RESET ボタンを同時に押します。(1~2秒同時押ししてください)
OC ランプが点滅し、瞬時トリップ後 REV ランプ点滅することを確認します。
- ④出力接点の状態をテスターにて確認します。
【正常時】 95-96 端子:不導通 97-98 端子:導通
【異常時】 95-96 端子:導通 97-98 端子:不導通
異常時は保護機能が停止しているため早期の交換が必要です。
※95-96、97-98 いずれか一方の端子の導通有無を確認いただければ問題ありません。
- ⑤テスト動作後、RESET ボタンを押し、REV ランプが消灯したことを確認してください。



5. お問い合わせ先

ご不明点のご照会並びにお問い合わせは、下記またはお取引先担当者までご用命をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

三菱電機(株) 名古屋製作所 可児工場 ET-N お問い合わせ窓口

- ・電話 : 0120-533-229
- ・受付時間 : 平日 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)
- ・メールアドレス : Kani.ETN.QA@nh.MitsubishiElectric.co.jp

以上